膀胱尿管逆流症（前日入院）の手術を受けられる患者さん　（入院診療計画書）

患者ID：　　性別：　　生年月日：　　病棟：　　病室：

患者氏名：　　病名：膀胱尿管逆流症　　症状：

入院日：

経過	手術前日	手術日	
	1900/1/0	1900/1/1	
		手術前	手術後
患者目標	・お熱がありません ・転倒転落しません	・お熱がありません ・転倒転落しません	・お熱や痛みがありません ・手術部を安静に保ちます
治療・処置		☐ 朝7時に浣腸があります ☐ （　　）時に座薬またはお薬を飲みます	☐ 術後は水分補給の点滴が入ってます ☐ 術後は尿道カテーテルの違和感の軽減のため、オキシブチニンを1日3回飲みます ☐ 痛みがある場合は痛み止めを使用します
活動	病棟内、自由です	座薬またはお薬を飲みましたらベッド上でお過ごしください	・手術の後はベッドの上で上向きで寝た状態で過ごしてください ・抱っこはできません ・足はバスタオルでおくるみをして傷の安静を保ちます
食事	お昼より病院の食事が食べられます	・朝からお食事がありません ・（　　）時のお茶（　　）mlが手術前最後です ・ミルクまたは母乳を飲んでいる方は、ミルクまたは母乳を（　　）時頃（　　）mlが手術前最後です	・1時間後飲水（　　：　　） ・2時間後飲水（　　：　　） ・その後お食事が食べられます （ 寝たままの状態で食べます ）
清潔	シャワー浴があります	手術日はシャワー浴や体拭きはありません	
説明・指導	☐ 病棟内の説明をします ☐ 明日の手術時間のお知らせをします ☐ 手術同意書、麻酔同意書、身体抑制に関する同意書を看護師にお渡しください ☐ 薬剤師による常用薬の確認、お薬の説明があります		☐ 手術後、医師からお話があります
「栄養管理/褥瘡対策」要判断	☐ 特別な栄養管理の必要性	「手術/検査日程」要入力	実施有無：有　日程：
	☐ 褥瘡対策に関する計画の必要性		内容：膀胱尿管逆流手術
メモ：			

2020/11/27　作成

2024/3/15　改訂

膀胱尿管逆流症（前日入院）の手術を受けられる患者さん　（入院診療計画書）

患者ID：　　性別：　　生年月日：　　病棟：　　病室：

患者氏名：　　病名：膀胱尿管逆流症　　症状：

入院日：

経過	術後 １ ～ ４ 日目 1900/1/2　～　1900/1/5	術後 ５ ～ ６ 日目 （退院日） 1900/1/6　～　1900/1/7
患者目標	・お熱がありません ・転倒転落しません ・手術部を安静に保ちます ・傷から血が出たり、腫れたりしていません	・お熱がありません ・転倒転落しません ・安心して退院できます
治療・処置	☐ 術後は尿道カテーテルの違和感の軽減のためオキシブチニンを1日3回飲みます ☐ 入院4日目（ 術後2日目 ）に尿道カテーテルを抜きます ☐ 入院5日目（ 術後3日目 ）の午前中に点滴を抜き、夜から抗菌薬を内服で1日1回飲みます ☐ 便秘のときは浣腸をします ☐ 痛みがある場合は痛み止めを使用します	
活動	・ベッドの上で上向きで寝た状態で過ごしてもらいます ・抱っこはできません ・足はバスタオルでおくるみをして傷の安静を保ちます	病棟内、自由です
食事	尿道カテーテルが入っている時は寝たままの状態で食べますが、尿道カテーテル抜去後は座って食べられます	通常通り食べられます
清潔	・体拭きをします ・尿道カテーテル抜去後はシャワー可能です	退院当日はシャワー浴はありません
説明・指導		☐ 次回外来日をお知らせします ☐ スタッフとお忘れ物がないか確認をお願いします

主担当医氏名：　　印　　主担当医以外の担当者：

注）上記の内容・期間は現時点で考えられるものであり、今後状態の変化に応じて変わることが考えられます。

年　月　日　上記の説明を受けました。　　患者・家族サイン：　　（続柄）

2020/11/27　作成

2024/3/15　改訂